

訪問看護ステーションとは？

病気や障がいを抱える方々の地域での生活が充実したものとなるよう、ご利用者さまが自宅やグループホーム施設等で医療的ケアを受けながら安心してくらするように支援するサービスです。

精神科訪問看護とは

精神疾患を持つ方を対象としたナースステーションのことを言います。地域での生活の中では、今何に困っていて、何が支援として必要なのか。私たちはお一人お一人のところに寄り添い、ご利用者様に合った看護をご提供いたします。

- 食事、睡眠、活動
- 活動と休息のバランス
- 孤独・人との付き合い
- 孤独と人との付き合いのバランス
- 病気や病状、薬、治療とのつきあい

について話し合い、セルフケアできるようにサポートを行います。

そらひろが選ばれる理由

1 セルフケアのお手伝い

ご本人の希望・欲求を大事にして日常生活（食事や睡眠、活動、家族や人との付き合い、治療や病気との付き合い）におけるセルフケアをお手伝いします。



2 こころのケア

一人ひとりに真剣に向き合い、良質な医療看護を目指します。ご利用者さまの心に寄り添い、想いを受け止め、一緒に歩んでいきます。



3 必要に応じて援護支援致します

対人恐怖症や状況を伝えることが困難、意思疎通が難しい、視力障害があり一人では病院受診出来ない方はご相談に応じて支援いたします。



利用料金について

医療保険	保険証にて1～3割を自己負担します。
介護保険	介護保険にて1～3割を自己負担します。
自立支援医療（精神通院）	所得により上限があり、負担額は減額されます
生活保護	自己負担なし。
労災保険	労災と認定されれば、自己負担なし。

こんな方におすすめです

ストレスで精神状態が不安定

食事、睡眠、活動、休息、人との付き合い方など日常生活をおくりにくい

就労を考えているが不安・心配

自分・物を傷つけたりイライラ・モヤモヤする

薬の管理が苦手

家族とうまくつきあえない

アルコール・ギャンブルから離れたい

入院したくない、地域で生活を続けたい

うつ病、統合失調症、PTSD、（心的外傷後ストレス障害）適応障害、認知症等とうまくつきあいたい



家事や身の回りのこと、対人関係、外出、就労、健康管理などひとりで行うことが難しく、誰かに助けてほしいという思いはありませんか。

そんな時は、

訪問看護ステーション そらひろ

をご利用ください。